

令和8年1月14日

智頭町議会議長 安道 泰治 様

智頭町議会議員 古田 浩  
仲井 莖  
西尾 寿樹  
田中 賢  
谷口 翔馬  
大河原 昭洋  
谷口 雅人  
岡田 光弘  
安道 泰治

### 議員派遣結果報告書

令和7年9月19日に決定された議員派遣について、下記のとおり報告します。

#### 記

1. 期 日

令和7年11月28日（金）

2. 場 所

東伯郡湯梨浜町はわい長瀬584 「ハワイアロハホール」

3. 内 容

鳥取県町村議会議長会議員研修会

講 演

演題：「地方議員のなり手不足の背景を考える

議員報酬・議員定数も意識して」

講師：拓殖大学政経学部教授 河村 和徳 氏

演題：「住民と地域が期待し、求められる議会とは何か。

～データに基づく現状と課題から考える～」

講師：一般社団法人地方公共団体政策支援機構上席研究員

渡辺 太樹 氏

#### 4. 所感等

##### 講演①「地方議員のなり手不足の背景を考える」

改革が求められている地方議会として、総与党化の広がり少ない議員提案条例、議会の品位をめぐる論争などメディアを騒がせた問題、地方議員のなり手不足問題などが提起された。内なる改革では、議会に対する信頼形成で、議会活動の見える化の推進と、政策形成能力の向上として、議員提案条例を増やすなどの実践が求められる。外からの改革では、総務省の研究会、議長会からの報告・提言など、制度改正や法令改正の必要性を述べられた。

今、求められる議会とは、多くの声を聴くことができる開かれた議会、御用聞きでなく政策に強い議会、危機下でも機能を守る議会であり、これらが議会に対する信頼を高める要素となる。住民の声を拾い切れていないかどうか、再確認の必要を認識した研修であった。

##### 講演②「住民と地域が期待し、求められる議会とは何か。

～データに基づく現状と課題から考える～

住民が求め、期待される地方議会は町民福祉の向上と町政発展のため、町民の意見を最大限に反映させる義務がある。一般質問や政策提言、委員会審議、予算決算審査で忘れていた観点はないか、住民起点になっているか、現状や課題の把握から始めており、執行部や事業優先で始めていないか重要視することを認識した。

現状を正しく把握するには「EBPM」(エビデンス・ベース・ポリシー・メイキング)を活用し、実際の数値で比較検討を行うことで、政策テーマや質問すべき課題が浮き彫りになることを学ぶことができた。